毎月1・11・21日発行
6/21
令和6年(2024)
No.2333

広報 しながわ Shinagawa

Shinagawa City 品川区

掲載記事は6月12日時点の情報です。
●本紙に記載の電話番号は、市外局番(03)を省略しています。
品川区ホームページ

発行／品川区　編集／戦略広報課　〒140－8715　品川区広町2－1－36　☎3777－1111(代表)　Fax5742－6870(戦略広報課)　https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/

熱中症予防で夏を快適に！

今年も暑い季節がやってきます。高温多湿な環境に長くいると熱中症になる危険性があります。熱中症の予防方法を正しく理解し対策に取り組みましょう。

熱中症予防に「避暑シェルター」をご利用ください

暑さをしのぐ一時避難場所として、9月30日(月)までお近くの区施設を利用できます。無理をせずに体を休めて、熱中症を予防しましょう。

「避暑シェルターで　涼しさ　ひととき」の、のぼり旗が目印です。

問い合わせ　総務課総務係(☎5742－6625 Fax3774－6356)

避暑シェルター開設施設

- 地域センター
- 児童センター
- いきいきセンター
- 保健センター
- 文化センター
- シルバーセンター
- ゆうゆうプラザ

※利用時間は各施設にご確認ください。

熱中症の予防など詳しくは、2ページをご覧ください。

熱中症予防で夏を快適に！

熱中症を予防するためには

こまめに水分をとる

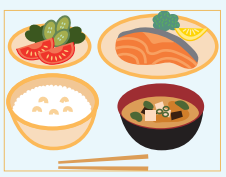
- 夏場は1日1.5～2リットルの水分をとる。
- のどの渇きを感じなくても意識して水分をとる。
- 起床後、食事の前後、就寝前にコップ1杯の水分をとる。
- 外出するときは水筒などを持参し、外でも水分をとる。

※水分を一度に多くとると尿として排泄（はいせつ）されてしまうため、「こまめに」水分をとることが大切です。水分や塩分の摂取に制限がある方は、主治医にご相談ください。

暑さを避け、熱を体から出す

- エアコンや扇風機を利用して室内温度を調節する。
- 睡眠時はエアコンの設定温度を弱めにし、扇風機の風は直接体に当たらないよう首ふりにする。
- 外出するときは帽子や日傘を使い、日よけをする。
- 首や脇の下を冷たいタオルで拭いて冷やす。

食事・休息をしっかりとる



- 食事はバランス良くとり、食欲がないときでも、食べられるものを少しでも口にする。
- 夜の睡眠以外にも無理をせず休むようにする。
- 体調がすぐれないときは外出を控えるなど、無理をせず十分に休む。

なぜ高齢者は熱中症になりやすいの？

暑さを感じにくい
暑さやのどの渇きを感じにくく、高体温になりやすい。

水分が不足しがち
体内水分量が少ないため、脱水症状を起こしやすい。

汗をあまりかかない
発汗に時間がかかり、発汗量も少なくなるため、体内に熱がこもりやすい。

体調が悪いときは早めに主治医に相談しましょう。

気になることがある場合はご相談ください

問い合わせ
在宅介護支援センター　高齢者福祉課　Fax5742－6881
高齢者支援第一係　☎5742－6729
高齢者支援第二係　☎5742－6730

お子さんの注意点

乳幼児は体温調節機能が十分に発達していないため、特に注意が必要です。また、晴れた日は地面に近いほど気温が高くなるため、背の低い幼児は大人以上に暑い環境にいます。

汗をかいていなくても水分をとる	水分補給の際は糖分の多い清涼飲料水は控え、水やお茶などを与える。
外出や運動後は休息をとり、体を休める	早寝早起きを心がけ、睡眠を十分にとらせる。
子どもを車に乗せたまま離れることは絶対しない	「少しなら」と油断せず、子どもと一緒に行動する。

気になることがある場合はご相談ください

問い合わせ
品川保健センター（☎3474－2903 Fax3474－2034）
大井保健センター（☎3772－2666 Fax3772－2570）
荏原保健センター（☎5487－1311 Fax5487－1320）

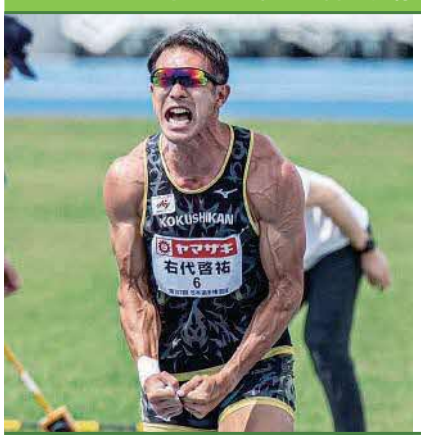
「熱中症特別警戒アラート」の運用が始まりました

問い合わせ 環境課環境管理係（☎5742－6949 Fax5742－6853）

今後起こり得る極端な高温を見据え、熱中症の予防を強化するために、従来の熱中症警戒アラートの一段階上に「熱中症特別警戒アラート」が新設されました。
アラートが発表された際は、区ホームページなどでお知らせします。

発表基準（暑さ指数〈WBGT〉）
熱中症特別警戒アラート：35以上
熱中症警戒アラート：33以上

しながわ学びの杜　特別講演会



全力で取り組む先の大きな成長を求めて
～十種競技が教えてくれたこと～

電子申請はこちらから

日時 7月24日㈬午後2時～4時
会場 スクエア荏原ひらつかホール（荏原4－5－28）
講師 右代啓祐（国士舘クラブ十種競技日本記録保持者〈ロンドン・リオ五輪出場〉）
定員 300人（抽選）　※託児あり。
申込方法・問い合わせ 7月9日㈫（必着）までに、**品川区電子申請サービス**か**往復はがき**に「特別講演会」とし、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、視覚・聴覚などの配慮希望の有無、託児希望の有無を文化観光戦略課生涯学習係（〒140－8715品川区役所☎5742－6837 Fax5742－6893）へ　※参加者には右代選手の直筆サイン入りカードをプレゼントします。

ジェネリック医薬品を賢く活用しましょう

問い合わせ 国保医療年金課給付係（本庁舎4階☎5742－6677 Fax5742－6876）

ジェネリック医薬品とは
先発医薬品の特許が切れた後、同等の有効成分で開発された医薬品で、安全性も効き目も立証されています。価格は先発医薬品の6割程度以下で、ジェネリック医薬品に切り替えることにより、家計にも優しく、医療費の軽減にも大きな効果が期待できます。

ジェネリック医薬品に切り替えるためには
医師の許可が必要なため、かかりつけの医師か薬剤師にご相談ください。また、切り替えの意思を手軽に伝えることができるジェネリックシールを国保医療年金課の窓口で配布しています。

ジェネリック医薬品差額通知を送ります
対象／品川区国民健康保険に加入し、生活習慣病などに関連する先発医薬品が処方された方のうち、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に一定額以上のお薬代の軽減が見込まれる方
通知月／7月、10月、7年2月

ジェネリック医薬品の豆知識
- 「お試し調剤」があり、体に合うかを試してから変更することができます。
- 飲み薬だけではなく、目薬・塗り薬・湿布薬にもあります。

ご注意ください
- すべての医薬品にあるわけではありません。
- 取り扱っていない医療機関もあります。
- 薬の種類や症状、体質、他の薬の使用状況などにより変更できない場合があります。

知って 防ごう！ 夏の食中毒

食中毒は1年中発生していますが、特に湿度や気温が高くなる夏場(6～9月)は細菌の増殖が活発になるため、細菌による食中毒に注意が必要です。

飲食店での食事だけでなく、家庭での食事でも食中毒は発生しています。食中毒予防のポイントをチェックし、日々の食事を楽しみましょう。

問い合わせ 生活衛生課食品衛生担当(☎5742－9139 Fax5742－9104)

夏場に気を付けたい細菌による食中毒

食肉などが原因となる食中毒

カンピロバクター

潜伏期間 1～7日

予防のポイント

- 生や加熱不十分な食肉(特に鶏肉)は食べないようにする
- 生肉に付着している菌が他の食品に移らないよう、調理器具や保管場所などを分け、生肉を取り扱った後は十分に手を洗う
- 菌は熱や乾燥に弱いため、調理器具は使用後によく洗浄し、熱湯消毒や乾燥させる

腸管出血性大腸菌(O157など)

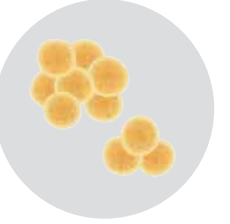
潜伏期間 4～8日

予防のポイント

- 生野菜などはよく洗い、食肉は中心部まで十分に加熱する
- 加熱調理済みの食品が二次汚染を受けないよう、調理器具はよく洗浄し、可能であれば熱湯や塩素系の消毒剤で消毒する
- 調理や食事の前には、必ず石けんで手を洗う

お弁当などが原因となる食中毒

黄色ブドウ球菌



潜伏期間 30分～6時間

予防のポイント

- 手指に切り傷などがあるときは、直接食品に触れたり、調理をしたりしない
- 手指の洗浄・消毒を十分に行う
- 食品は冷蔵庫などに入れて10℃以下で保存し、菌が増えるのを防ぐ

※お弁当を長時間持ち歩く際は、保冷剤や保冷バッグを利用しましょう。

食中毒の原因となるその他の細菌

- 感染型 サルモネラ属菌、腸炎ビブリオ
- 毒素型 ボツリヌス菌、セレウス菌
- 生体内毒素型 ウエルシュ菌

アニサキスによる食中毒に注意しましょう

アニサキスは、半透明白色で約2～3cmの寄生虫で、サバ、イワシ、ブリ、カツオなど150種類以上の魚介類に寄生します。寄生された魚介類を生で食べると、胃や腸壁にアニサキスが侵入し、食後数時間から十数時間で激しい腹痛や吐き気、おう吐を引き起こします。

予防のポイント

取り除く アニサキスは魚介類の内臓に多く寄生していますが、魚介類が死亡し時間がたつと、内臓から筋肉に移動します。内臓を早めに取り除き、筋肉もよく見て確認しましょう。

加熱・冷凍する アニサキスは、料理で使用する食酢やわさび、しょうゆでは死滅しません。魚介類の中心部を60℃で1分以上加熱、あるいは中心部を－20℃で24時間以上冷凍することが有効です。

食中毒予防の3原則

詳しくは区ホームページをご覧ください

1 つけない 丁寧な手洗いを心がけましょう。また、生肉や魚に付着している菌を他の食品に移さないよう、調理器具や保管場所などを分けましょう。

2 増やさない 食品は、購入後に常温で放置せず、できるだけ早く冷蔵庫に入れるなど、適切な温度で保管しましょう。10～60℃は菌が増えやすい危険温度帯とされており、この温度帯に食品を長く置かないようにすることが重要です。

3 やっつける ほとんどの菌は加熱によって死滅します。特に肉料理は、中心部を75℃で1分以上を目安に加熱しましょう。また、作り置きのおかずなど、加熱調理済みの食品も食べる前に中心部まで再加熱しましょう。

はじめてのスマホ体験教室

8月コース募集

スマートフォンの基本操作を体験しながら学べる入門コースです。フレイル予防の講座や介護予防体操も行います。

コース	日時	会場
はじめて講座 電源の入れ方や文字入力など	8月5日～9月2日の月曜日 午前9時30分～11時30分 ※8月12日を除く	旗の台シルバーセンター (旗の台4－13－1)

対象・定員／区内在住で、スマートフォンを持っていないか、ほとんど使ったことがない60歳以上の方10人(抽選)

費用／1,000円(教材費)

申込方法／7月5日㈮(必着)までに、**電話**か**はがき**、**FAX**で会場名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を品川区スマホ体験教室・よろず相談事務局(〒351－0101埼玉県和光市白子1－3－40－4階 0120－616－614〈土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時〉Fax048－461－8486)へ

※スマートフォンは持参いただくか、受講中に限り無料で貸し出します。

スマホよろず相談

曜日	会場
月	旗の台シルバーセンター(旗の台4－13－1)
火	東品川ゆうゆうプラザ(東品川3－32－10)
水	平塚橋ゆうゆうプラザ(西中延1－2－8)
木	大崎ゆうゆうプラザ(大崎2－7－13)
金	大井三丁目高齢者憩いの場(大井3－17－16)

※時間は午後1時～4時。1人1回30分まで(事前予約優先)。

対象／区内在住で、スマートフォンに関する操作や疑問などを相談したい60歳以上の方

申込方法／**電話**で、品川区スマホ体験教室・よろず相談事務局 0120－616－614〈土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時〉へ　※開催日時は各会場で異なります。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ 品川区スマホ体験教室・よろず相談事務局(0120－616－614 Fax048－461－8486)

高齢者地域支援課高齢者活動支援担当(☎5742－7671 Fax5742－6882)

電子申請＝スマートフォンやパソコンから「品川区電子申請サービス」による申し込みができます。トップページはこちらから

区ホームページはこちらから

子育てピックアップ

18歳（高校生）までを対象とした講座・スポーツや、子育てに関する情報です。

講　座

夏休み！子ども向け手話体験講座

日程	時間
8月　3日㈯	①午前10時30分～正午
	②午後　1時30分～3時30分
8月20日㈫	③午前10時30分～正午
	④午後　1時30分～3時30分

人 区内在住の小学生各20人（抽選）
※原則①③は1～3年生、②④は4～6年生。
※申し込みは①～④のいずれか1つのみ。
場 申 問 7月22日㈪までに、①②はホームページの**申し込みフォーム**（備考欄に同伴者の有無を入力）で心身障害者福祉会館（旗の台5－2－2☎5750－4996 Fax3782－3830 HP www.s-kaikan.net/）へ。③④は**Eメール**で講座名、希望時間、住所、氏名（ふりがな）、学年、保護者氏名（ふりがな）、同伴者の有無、昼間連絡がとれる電話番号を障害児者総合支援施設（南品川3－7－7☎・Fax6712－4406✉moushikomi@fukueikai.or.jp）へ
※インターネットでの申し込みが難しい方はお問い合わせください。

催　し

こどものつどい

日本の伝統文化である「しめ縄」の由来や使い方を学び、わらを縄にする体験などをします。
日 8月3日㈯午前10時30分～正午
人 小・中学生20人（先着）
場 申 7月22日㈪までに、**電話**か**Eメール**で、氏名、学年（年齢）、連絡先を品川総合福祉センター（八潮5－1－1☎3790－4839✉chifuku.kouza@gmail.com）へ
問 品川総合福祉センター（☎3790－4839 Fax5755－2345）、高齢者福祉課支援調整係（☎5742－6728 Fax5742－6881）

夏休み天文工作教室　電子申請

●ふしぎ星座カードを作ってみよう
日 7月24日㈬午前10時～正午、午後2時～4時
人 小学4年生以下のお子さんと保護者各16組（抽選）
¥ お子さんのみ1人各300円（材料費・保険料込）
●天体望遠鏡を作ってみよう
日 7月25日㈭午前10時～正午、午後2時～4時
人 小学4～6年生各15人（抽選）
¥ 各1,750円（材料費・保険料込）

―――― 共通 ――――

持ち物／筆記用具、作品を入れる袋
場 申 問 7月11日㈭（必着）までに、**往復はがき**で希望の教室名・時間、住所、電話番号、参加者全員の氏名（ふりがな）・年齢（お子さんは学年）を五反田文化センター（〒141－0031西五反田6－5－1☎3492－2451 Fax3492－7551）へ　※定員に満たない場合、7月18日㈭午前10時から電話で受け付け（先着）。

親子で楽しく防災ワークショップ　電子申請

日程	内容
7月14日㈰	オリジナル防災うちわ・ペットボトルでランタンづくり
7月21日㈰	発泡スチロールを積み上げてブロック塀の危険をしろう！

※時間は午前10時30分～11時30分。
人 小学生以下のお子さんと保護者各10組20人（抽選）
※参加したお子さんには防災啓発品をプレゼント。
場 申 7月2日㈫午後5時までに、**電話**か**直接**、しながわ防災体験館（第二庁舎2階☎5742－9098）へ
問 防災課啓発・支援係（☎5742－6696 Fax3777－1181）

お知らせ

チャイルドステーション

区立保育園・幼稚園では、保育体験や子育て相談、園庭開放、季節の行事などを実施しています。実施事業の詳細は区ホームページをご覧いただくか、各園へお問い合わせください。
人 区内在住で、保育園・幼稚園に通っていない就学前のお子さんと保護者・祖父母、妊産婦の方
申 希望日前日の午後5時までに、希望の実施園へ
問 実施園、保育施設運営課運営支援担当（☎5742－6724 Fax5742－9178）

シニアニュース

65歳以上の方を対象としたお知らせや講座などの情報です。

◇フレイル予防教室

教室名	日程	会場
品川	7月2日㈫	北品川ゆうゆうプラザ（北品川1－29－12）
大井	7月12日㈮	南大井文化センター（南大井1－12－6）
大崎	7月18日㈭	大崎第二区民集会所（大崎2－9－4）
八潮	7月19日㈮	八潮区民集会所（八潮5－10－27）
荏原	7月25日㈭	荏原第五区民集会所（二葉1－1－2）

※時間は午後2時～3時30分。
内 「今日からできる健康長寿のポイント」
人 区内在住か在勤の65歳以上の方各30人（先着）
申 問 **電話**か**FAX**で、教室名、住所、氏名、電話番号を高齢者地域支援課介護予防推進係（☎5742－6733 Fax5742－6882）へ

◇働きながら年金受給セミナー

65歳以上の方を応援するためのセミナーです。
日 7月19日㈮午前10時～11時
場 中小企業センター（西品川1－28－3）
内 再就職支援、在職老齢年金の支給停止の仕組みなど
人 65歳以上の方20人（先着）
※申込方法など詳しくは、ハローワーク品川ホームページ HP jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/list/shinagawa.htmlをご覧いただくか、お問い合わせください。
問 ハローワーク品川☎5418－7316
地域産業振興課中小企業支援担当（☎5498－6351 Fax5498－6338）

◇品川区もの忘れ検診（75歳対象）

認知症も早期発見・早期治療が大切です。脳の健康チェックを受け、今後に備えませんか。
日 7年2月28日㈮まで　※事前に実施医療機関への予約が必要です。
人 6年度中に75歳の誕生日を迎える方（昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれ）
※対象者には受診券を送付しています。
※詳しくは受診券に同封のちらしか、区ホームページをご覧ください。
●毎月抽選で、しながわ水族館のチケットかオリジナルのしおりが当たります！
問 高齢者地域支援課認知症施策推進係（☎5742－6802 Fax5742－6882）

リサイクル・ごみ

問い合わせ／品川区清掃事務所（〒141－0032大崎1－14－1☎3490－7098 Fax3490－7041）

ご協力ください

●拠点回収（古着・古布、廃食用油、不用園芸土、小型家電<携帯電話・スマートフォンなど>）
7月13日㈯・27日㈯午前10時～正午＝小学校など31カ所　小学校（台場・三木・第一日野・第三日野・後地・小山・第二延山・大原・鈴ケ森・浅間台・京陽・城南第二・立会・旗台・大井第一・延山・宮前・芳水・伊藤・源氏前・小山台）、日野・伊藤・豊葉の杜学園、地域センター（品川第一・大崎第一・大井第二・八潮）、マイスクール西大井（旧大井第三地域センター）、区役所、品川区清掃事務所　※雨天決行。
※回収時間外に回収品目を施設に置いていく行為はおやめください（時間外に学校等でのお預かりもできません）。

ご協力ください

●使用済みインクカートリッジの回収
区役所・地域センターなど26カ所で回収しています。
※トナーカートリッジは対象外。

●携帯電話などの小型家電の回収
区役所・体育館・品川図書館など6カ所でも回収しています。

リサイクル情報紙「くるくる」（1日発行）　電子申請

「ゆずりたい物」「ゆずってほしい物」を紹介、区施設などに置いてあります。8月号の掲載は、7月19日㈮までに**電話**か**FAX**でお申し込みください。

●使わなくなった釣り針・ルアーなどを資源と一緒に出すのはおやめください
缶やペットボトルなどの資源に釣り針やルアーなどが混じっていることが増えています。釣り針は新聞紙などに包んで「キケン」と表記し、「陶器・ガラス・金属ごみ」にお出しください。ルアーは本体と針に分け、本体は材質に合わせて「燃やすごみ」か「陶器・ガラス・金属ごみ」に、針は釣り針と同様にお出しください。

7月より開始

「こころのカウンセリングSNS相談」「にじいろ相談」が始まります

こころのカウンセリングSNS相談

こころや生き方、人間関係の悩みごとなどの相談を専門のカウンセラーがお受けします。

相談日時 毎週月・水曜日午後3時～8時（受け付けは午後7時30分まで）

相談方法 LINEで「品川区こころのカウンセリングSNS相談」アカウントを友だち追加して相談

友だち追加はこちらから

にじいろ相談

性的マイノリティに関する様々な悩みごとの相談を当事者や家族、友人、学校関係者、職場の方などからお受けします。

●**面接相談（事前予約制）**

相談日時 毎月第2・4土曜日午前10時～11時

●**電話相談（予約不要）**

相談日時 毎月第2・4土曜日午前11時～正午（受け付けは午前11時45分まで）、午後1時30分～4時30分（受け付けは午後4時まで）

相談電話 5479－4105

問い合わせ ジェンダー平等推進センター
（東大井5－18－1きゅりあん3階☎5479－4104 Fax5479－4111）

しながわシティフットサルクラブを応援しよう！

品川区初のプロフットサルチーム（F1リーグ所属）を応援しませんか。区民の皆さんを公式戦にご招待します。

SHINAGAWA CITY FUTSAL CLUB

日時 7月20日㈯午後3時30分開始

会場 総合体育館（東五反田2－11－2）

対象・定員 区内在住か在学の小学生と保護者25組50人（抽選）

申込方法・問い合わせ
7月10日㈬（必着）までに、区ホームページの**申し込みフォーム**か**往復はがき**に「しながわシティフットサルクラブ公式戦区民招待」とし、参加者全員の住所・氏名・電話番号、お子さんの学校名・学年をスポーツ推進課スポーツ振興担当（〒140－8715品川区役所☎5742－7218 Fax5742－6585）へ

区ホームページはこちらから

健康ガイド

●**品川保健センター**
〒140－0001 北品川3－11－22
☎3474－2225 Fax3474－2034

●**大井保健センター**
〒140－0014 大井2－27－20
☎3772－2666 Fax3772－2570

●**荏原保健センター** 仮移転先
〒141－0031 西五反田6－6－6
☎5487－1311 Fax5487－1320

精神保健家族勉強会

日 7月10日㈬午後1時30分～3時30分
内 精神疾患の基礎知識
人 精神障害がある方の家族20人
場 申 問 **電話**で、荏原保健センター☎5487－1311へ

難病の方のためのリハビリ教室

グループリハビリをとおして、体を動かす方法を学びます。

日 7月18日㈭午後1時30分～3時30分
人 パーキンソン病・脊髄小脳変性症などの神経難病の方と家族30人
持ち物／タオル、飲み物
場 申 問 **電話**で、荏原保健センター☎5487－1311へ

帯状疱疹（ほうしん）ワクチン接種費用の一部助成 電子申請

人 区内在住で、接種日時点で50歳以上の方
助成額・回数／①水痘（すいとう）生ワクチン：1回あたり5,000円（1人1回のみ）
②不活化ワクチン：1回あたり10,000円（1人2回まで）
※助成は①②のどちらかのみ。
申 問 接種前に、**電話**で保健予防課予防接種担当（☎5742－9152 Fax5742－6013）へ
※助成制度を利用して接種を受けるには、区が発行する「予防接種予診票」が必要です。

思春期家族教室

不登校・ひきこもりなどの対応について学び合います。家族からの相談に臨床心理士が応じます。

日 7月1日㈪午後2時～4時
場 申 問 **電話**で、品川保健センター☎3474－2904へ

がんの夜間相談窓口（毎月開催）

日 7月19日㈮午後6時～8時
場 申 事前に連絡のうえ、当日**直接**マギーズ東京（江東区豊洲6－4－18☎3520－9913）へ
問 健康課保健衛生係（☎5742－6743 Fax5742－6883）

7月 保健センターのこころの健康専門医相談（予約制）

	品川	大井	荏原
精神保健相談（こころの病気など）	5日㈮、10日㈬	2日㈫、10日㈬	12日㈮
うつ病あんしん相談	26日㈮	2日㈫、10日㈬	10日㈬
児童思春期のこころの相談	18日㈭	25日㈭	4日㈭、16日㈫

問 各保健センター

がん検診・健康診査など

＊1 受診券あり
＊2 年齢は7年3月31日現在
一部有料

職場などで検診機会のない方が対象です。予約先は各検診会場です。詳しくは品川区がん情報ホームページをご覧いただくか、健康課へお問い合わせください。

乳がん検診（予約制）＊1…34歳以上の女性（偶数年齢時）		各医師会、契約医療機関
子宮がん検診＊1…20歳以上の女性（偶数年齢時）		契約医療機関
大腸がん検診…40歳以上		契約医療機関
喉頭がん検診（予約制）…40歳以上（喫煙者など）		契約医療機関
前立腺がん検診…55歳以上の男性		契約医療機関
眼科検診＊1＊2…45・55歳		契約医療機関
20歳からの健診＊2…20～39歳		契約医療機関
対象年齢が重なった方は、どれか一つを選択	胃がん内視鏡検診（予約制）＊1＊2…50歳以上（偶数年齢時）	契約医療機関
対象年齢が重なった方は、どれか一つを選択	胃がんリスク検診＊1＊2…50・55・60・65・70・75歳で受けたことがない方	契約医療機関
対象年齢が重なった方は、どれか一つを選択	胃がんバリウム検診（予約制）＊1＊2…40歳以上（偶数年齢時）	各医師会
肺がん検診（予約制）…40歳以上 ※いずれか一つを選択	一般コース	各医師会、契約医療機関
肺がん検診（予約制）…40歳以上 ※いずれか一つを選択	ヘリカルCTコース	各医師会
成人歯科健診＊1＊2（20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳）		契約医療機関
障害者歯科健診＊2…20～70歳		各歯科医師会へ電話で事前連絡
結核健診（予約制）…65歳以上		契約医療機関
肝炎ウイルス検診（予約制）…受けたことがない方		契約医療機関 品川・荏原保健センター

健康課保健衛生係（☎5742－6743 Fax5742－6883）
品川区医師会☎3474－5609　荏原医師会☎3783－5168
品川歯科医師会☎3492－2535　荏原歯科医師会☎3785－4129

がん情報ホームページはこちらから

応急診療所

行く前に必ず電話連絡を。健康保険証を忘れずに！

内 内科　小 小児科　歯 歯科　骨 接骨　薬 薬局

小児平日夜間／午後8時～午後11時（受付は午後10時30分で終了）				
月～金曜日（祝・休日除く）	小	品川区こども夜間救急室 ※外傷は対応できません	旗の台1－5－8 昭和大学病院中央棟4階	☎3784－8181
休日昼間・夜間／午前9時～午後10時（受付は午後9時で終了）				
6月23日㈰ 6月30日㈰	内 小	品川区医師会休日診療所 予約制	北品川3－7－25	☎3450－7650
	内 小	荏原医師会休日診療所 予約制	中延2－6－5	☎3783－2355
	薬	会営薬局しながわ	北品川3－11－16	☎3471－2383
	薬	会営薬局えばら	中延1－7－12	☎6426－7730
休日昼間／午前9時～午後5時（受付は午後4時30分で終了）				
6月23日㈰	内 小	東京シティクリニック品川	八潮5－10－27	☎3790－2551
	歯	青木歯科医院	西大井4－24－5	☎4332－6081
	歯	新井歯科医院	平塚2－15－14	☎3784－7084
	骨	昭和通り接骨院	西中延2－9－13	☎3788－7470
	骨	阿部整骨院	西品川3－1－20	☎3490－2730
6月30日㈰	内 小	岩端医院	大井1－55－14	☎3775－1551
	歯	桑島歯科医院	上大崎2－15－16	☎3446－2305
	歯	歯科滝沢医院	西品川2－21－8	☎3493－0703
	骨	押田接骨院	小山2－8－13	☎3787－8036
	骨	篠原接骨院	西大井2－4－19	☎3775－2407
土曜日夜間／午後5時～午後10時（受付は午後9時で終了）				
6月22日㈯	小	品川区こども夜間救急室 ※外傷は対応できません	旗の台1－5－8 昭和大学病院中央棟4階	☎3784－8181
6月29日㈯	内 小	品川区医師会休日診療所 予約制	北品川3－7－25	☎3450－7650
	薬	会営薬局しながわ	北品川3－11－16	☎3471－2383

※重病の方は119番をご利用ください。　※受付時間にご注意ください。

お子さんの急な病気に困ったら

●**小児救急電話相談**　☎＃8000　IP電話などは☎5285－8898
月～金曜日／午後6時～翌日午前8時　**土・日曜日、祝日、年末年始**／午前8時～翌日午前8時

医療機関の24時間案内

●**東京都医療機関案内サービス**（ひまわり）
☎5272－0303 Fax5285－8080

●**救急相談センター**（救急車を呼ぶのを迷ったら）
☎＃7119　IP電話などは☎3212－2323

電子申請＝スマートフォンやパソコンから「品川区電子申請サービス」による申し込みができます。トップページはこちらから

しながわ情報プラザ

お知らせ

シニア向け「出張新規登録会」

日7月23日㈫午前9時30分～11時30分
場荏原第四区民集会所（中延5－3－12）
人おおむね55歳以上の就職希望者
持ち物／履歴書（写真貼付）
申問**電話**で、無料職業紹介所サポしながわ（☎5498－6357 Fax5498－6358）へ

品川介護福祉専門学校（昼間2年制）7月のオープンキャンパス

日①7月7日㈰②7月21日㈰
午前10時～正午
内学校紹介、体験授業（①シャボンラッピング②車いす操作）、校内見学、個別相談など
人介護福祉士の仕事に興味がある方
※保護者も参加できます。
場申問ホームページの**応募フォーム**か**電話**で、同校（西品川1－28－3☎5498－6364 Fax5498－6367 HP www.shinasha-kyoiku.or.jp/kaigo/opencampus/）へ
※当日参加もできます。

羽田空港見学会

国土交通省による羽田空港の見学会が開催されます。詳しくは、東京航空局ホームページかちらしをご覧いただくか、東京空港事務所へお問い合わせください。
※見学会のちらしは、品川区都市計画課（本庁舎6階）・地域センター・図書館・文化センターで配布。
日8月下旬～10月中旬
問東京航空局東京空港事務所環境・地域振興課（☎5757－3021 HP www.cab.mlit.go.jp/tcab/haneda/kinokyoka/post_276.html）
品川区都市計画課空港環境担当
（☎5742－6532 Fax5742－6889）

おもちゃの病院と消費生活相談のお休み

日6月29日㈯
問消費者センター
（☎6421－6136 Fax6421－6132）

環境影響評価書の縦覧

事業名／都市高速鉄道第7号線品川～白金高輪間建設事業
縦覧・閲覧期間／7月1日㈪まで
※土・日曜日を除く。
縦覧・閲覧場所／品川区環境課（本庁舎6階）、品川図書館（北品川2－32－3）、大崎第一地域センター（西五反田3－6－3）、東京都環境政策課（都庁第二本庁舎19階）、東京都多摩環境事務所管理課（立川合同庁舎3階）
※詳しくは東京都環境局ホームページ HP www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/assessment/reading_guide/をご覧ください。
問東京都環境政策課☎5388－3406
品川区環境課指導調査係
（☎5742－6751 Fax5742－6853）

保養所をご利用ください

施設名	連絡先
品川荘（伊東市）	☎0557－35－0321 Fax0557－35－0345 HP www.shinagawasou.com/
光林荘（日光市）	☎0288－54－0988 Fax0288－54－0954 HP www.korinsou.com/

申区民の方（区内在住・在勤）は利用月の6カ月前の1日から、区民以外の方は利用月の4カ月前の1日から、**電話**か**FAX**、ホームページの**予約フォーム**で、代表者の住所・氏名・電話番号、利用施設、利用月日、人数を各施設へ（先着）
※品川荘は改修工事のため、9月1日～7年1月31日分の予約受付を休止します。
※光林荘は現在、一般利用の予約受付を休止しています（団体利用は要相談）。
問地域活動課庶務係
（☎5742－6687 Fax5742－6877）

第6回ケアラー懇談会

高齢者家族の介護や身の回りのお世話をしている方同士で、気になることや日頃の悩みなどをお話ししませんか。
日7月6日㈯午後2時～3時
場八潮区民集会所（八潮5－10－27）
人高齢者家族の介護や身の回りのお世話をしている方10人（先着）
※詳しくは高齢者福祉課（本庁舎3階）や介護事業所で配布するちらしか、区ホームページをご覧ください。
問高齢者福祉課高齢者支援第二係
（☎5742－6730 Fax5742－6881）

講座・講演

認知症サポーター養成講座〈オンライン開催〉 電子申請

認知症の症状や当事者との接し方について学びます。
日7月20日㈯午前10時～11時30分
人30人（先着）
※詳しくは区ホームページをご覧ください。
問高齢者地域支援課認知症施策推進係
（☎5742－6802 Fax5742－6882）

認知症サポーター企画会議 電子申請

9月の認知症月間に認知症サポーターとして取り組めることを企画しませんか。
日7月17日㈬午後2時～4時
場荏原第五区民集会所（二葉1－1－2）
人認知症サポーターの方30人（先着）
申問**電話**で、高齢者地域支援課認知症施策推進係（☎5742－6802 Fax5742－6882）へ

就職応援セミナー

応募書類の書き方や面接を受ける際のポイントを学びます。
日7月17日㈬午前10時～11時30分
場中小企業センター（西品川1－28－3）
人就職活動をしている44歳以下の方20人（先着）
※申込方法など詳しくは、ハローワーク品川ホームページ HP jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/list/shinagawa.htmlをご覧いただくか、お問い合わせください。
問ハローワーク品川☎5418－7315
地域産業振興課中小企業支援担当
（☎5498－6351 Fax5498－6338）

犬のしつけ方教室とペット健康相談 電子申請

日7月6日㈯午後1時30分～4時30分
場品川保健センター（北品川3－11－22）
人40人（先着）
※ペット同伴不可。
申問**電話**で、生活衛生課管理係（☎5742－9132 Fax5742－9104）へ

区民プロデュース型講座「ダウン症のある子どもたちの子育てと支援」 電子申請

日程（全6回）	会場	内容
7/28㈰	五反田文化センター（西五反田6－5－1）	特別支援教育とダウン症のある方への支援
8/10㈯		ダウン症のある方の療育相談座談会
9/29㈰	東品川文化センター（東品川3－32－10）	ダウン症のある子どものことばを育てるために
10/26㈯	荏原文化センター（中延1－9－15）	栄養とデトックス
11/10㈰		就労支援と障がい年金
12/8㈰	五反田文化センター	個別サポート付き障がい者向け住宅という選択

※時間は午後1時30分～3時30分。
人ダウン症のお子さんの家族や関わりのある方30人（抽選）
託児／0歳～就学前のお子さん（抽選）
運営／ポラリス品川
申問7月5日㈮（消印有効）までに、**往復はがき**に「ポラリス品川」とし、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、託児希望の方はお子さんの氏名（ふりがな）・年齢を文化観光戦略課文化観光戦略担当（〒140－8715品川区役所☎5742－6835 Fax5742－6893）へ

製造現場デジタル化推進人材育成講座

製造工程で用いる紙の情報をデジタル化する方法や、生産改善に役立つ簡易的なITツールの活用方法などを学びます。
日9月4日㈬・11日㈬・18日㈬・24日㈫（全4回）
場品川産業支援交流施設（北品川5－5－15）
人区内の中小製造業の経営者か従業員で、社内のDXに取り組みたい方20人程度（先着）
※詳しくは、DX・デジタル技術活用推進事業ホームページ HP shinagawa-dx-digital.com/human-resource/をご覧ください。
問地域産業振興課中小企業支援担当
（☎5498－6340 Fax5498－6338）

以下は広告欄です。内容については、各広告主にお問い合わせください。

「広報しながわ」個別配送 電子申請

「広報しながわ」は新聞折り込みのほか、区立施設、区内全駅、郵便局などで配布しています。区内在住で希望する方には個別配送をしています。
申問**電話**か**FAX**で、住所、氏名、電話番号を戦略広報課（☎5742－6644 Fax5742－6870）へ

メイプルカルチャー講座

現在募集中の講座です。定員になり次第締め切ります。

●ボタニカルアート
日7月5日～9月20日の金曜日
午前10時～正午（全6回）
人8人（先着）
¥11,220円（教材費別）

●書と遊ぶ
日7月9日～9月17日の火曜日
午前10時～11時45分（全10回）
人4人（先着）
¥15,400円（教材費別）

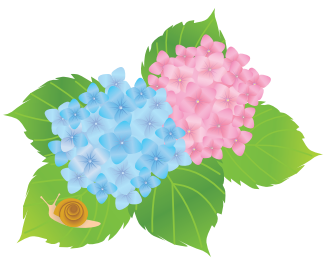
●基礎から学ぶビジネス英会話〈初級〉
日7月5日～9月20日の金曜日
午後7時～8時30分（全10回）
人5人（先着）
¥23,100円（教材費別）

●コォーディネーション体操＆ダンス
日7月3日～9月18日の水曜日
午前11時～午後0時30分（全6回）
人10人（先着）
¥9,900円

●こどもテーマパークダンス
日7月5日～9月20日の金曜日
午後4時30分～5時30分（全10回）
人5人（先着）
¥14,300円

●ハロウィン黒猫フラワーアレンジ
日9月8日㈰
午後1時30分～3時30分
人6人（先着）
¥1,870円（教材費別）

―――― 共通 ――――
場申問 **電話**で、メイプルセンター（西大井駅前☎3774－5050 Fax3776－5342）へ



催し

品川＆早川ふるさと交流

●夏のナイトハイクプラン
自然豊かな夜の森をガイドと一緒に探検します。また、専門的な道具を使って、生きもの探しにも挑戦します。
日7月14日㈰～8月25日㈰
※1泊2日。
人区内在住か在勤の方各25人（先着）

●南アルプスの清流で川遊びプラン
南アルプスの清流で「流れる体験」をしたり、生きものを探したりします。
日7月29日㈪～8月23日㈮
※1泊2日。
人区内在住か在勤の小学生以上の方各20人（先着）

―――― 共通 ――――
宿泊／町営ヘルシー美里（山梨県・温泉）
¥各8,950円、小学生以下7,800円（宿泊費込、2食付）
申参加希望日の3日前までに、**電話**でヘルシー美里☎0556－48－2621へ
※15歳未満は保護者同伴。
問総務課総務係
（☎5742－6624 Fax3774－6356）

「多摩の森」自然体験ツアー（東京都奥多摩町）

日7月27日㈯（東京駅周辺午前8時集合・東京駅午後5時30分頃解散、往復バス）
内森林セラピー散策、テラリウム体験
人小学5年生以上の方7人（抽選）
※小学生は保護者同伴。
¥1人2,500円（昼食代込）
申7月6日㈯までに、**電話**かホームページの**専用フォーム**で、「多摩の森」自然体験ツアー受付係（☎6745－1351 HP www.hot-link.jp/index.php/tamanomori）へ
問同ツアー受付係☎6745－1351
環境課環境管理係
（☎5742－6949 Fax5742－6853）

五反田文化センター 7月のプラネタリウム

土・日曜日、祝日などに開催しています。詳しくは同センターホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

①お昼のくつろぎプラネタリウム
日水・木曜日午後0時35分～0時50分

②ヒーリングプラネタリウム
日7月5日㈮午後7時から
人4歳以上の方86人（先着）
¥200円、4歳～中学生50円

③特別投影「林完次の星空散歩」
日7月20日㈯午後3時30分～5時
人小学生以上の方86人（先着）
¥300円、小・中学生100円

④天体観望会「七夕の星とさそり座」
日7月26日㈮午後7時～8時30分
人小学4年生以上の方40人（抽選）

―――― 共通 ――――
場申問 ①②は当日、**直接**同センターへ。③は6月21日㈮午前10時から、**電話**で同センターへ。④は7月16日㈫（必着）までに、**品川区電子申請サービス**か**往復はがき**（1枚4人まで）で、イベント名、住所、電話番号、参加者全員の氏名（ふりがな）・年齢（小学生は学年）を五反田文化センター（〒141－0031西五反田6－5－1☎3492－2451 Fax3492－7551 HP shinagawa-gotanda-planetarium.com/）へ
※②④は小学生以下保護者同伴。
※定員に満たない場合、④は7月18日㈭午前10時から電話で受け付け（先着）。

税金

特別区民税・都民税・森林環境税（普通徴収）第1期の納期限

納期限／7月1日㈪
納付方法／税務課（本庁舎4階）・地域センター・コンビニエンスストア・金融機関等の窓口、インターネットバンキング、ＡＴＭ、スマートフォン決済アプリ、モバイルレジ、クレジットカード（モバイルレジクレジット、ネットdeモバイルレジ）
※第2期以降の納付は、口座振替・自動払込もご利用ください。
※納期限を過ぎてから納付した場合は、行き違いで督促状が発送されることがあります。
問税務課収納管理係
（☎5742－6669 Fax3777－1292）

スポーツ

ボルダリング教室

登り方などの技術指導のほか、ボルダリングの楽しさを学びます。
日6月30日㈰①午前9時～11時
②午前11時～午後1時
場しながわ中央公園ボルダリング場（区役所前）
人小学4年生以上の方各15人（先着）
※小学生は保護者同伴。
¥各200円、小学生100円
申問 **電話**で、しながわ中央公園管理事務所（☎5740－5037〈午前9時～午後5時〉Fax5740－5044）へ

職員募集

品川区清掃事務所 会計年度任用職員（短期）

任用期間／8・9月
勤務場所／品川区清掃事務所（大崎1－14－1）ほか
職務内容／清掃作業などのうち、定型・補助的な職務
勤務日時／日曜日を除く午前7時10分～午後4時25分の間の7時間45分
※勤務期間や勤務日は要相談。
報酬／時給1,587円
※交通費は区の規定に基づき支給。
人18歳以上で、健康で体力のある方若干名（選考）　※高校生不可。
申問7月1日㈪（必着）までに、申込書を品川区清掃事務所事業係（〒141－0032大崎1－14－1☎3490－7051 Fax3490－7041）へ**郵送**か**持参**
※募集案内・申込書は区ホームページからダウンロードできます。

品川区民芸術祭2024 ドリームステージ

ダンスグループ「SEGA SAMMY LUX（セガサミー・ルクス）」のレッスンを受けた公募区民がパフォーマンスを披露します。

第１部 公募区民とSEGA SAMMY LUXの共演
第２部 SEGA SAMMY LUXオン・ステージ
日時 9月1日㈰午後2時30分開演
会場 きゅりあん大ホール（大井町駅前）
料金 2,000円、高校生以下1,000円（全席指定）　※3歳以上入場可。
発売開始日・時間 6月28日㈮午前10時から
※購入方法など詳しくは、きゅりあんホームページhttps://www.shinagawa-culture.or.jp/curian/index.htmlをご覧いただくか、お問い合わせください。

ホームページはこちらから

問い合わせ チケットセンターCURIA（キュリア）（☎5479－4140 Fax5479－4160）

品川キャンピングベース2024 ～品川区キャンプ場開放事業～

区内のキャンプ場でファミリーキャンプに挑戦しませんか。食材があれば野外炊飯とテント宿泊体験ができます。ぜひご参加ください。

開放期間 7月21日㈰～8月3日㈯泊
※1泊2日。連泊不可。
※荒天時は閉鎖。
場所 みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場（八潮3－1）
対象・定員 キャンプ初心者の家族各7組（抽選）
※1組5人まで。
※お子さんは3歳以上。
費用 1人3,000円、3歳～中学生1,500円（燃料費、寝具・調理用具レンタル料、保険料込）
申込方法・問い合わせ 7月1日㈪（必着）までに、**品川区電子申請サービス**かスポーツ協会で配布する申込書を同協会（〒141－0022東五反田2－11－2☎3499－4400 Fax3449－4401）へ**郵送**か**持参**
※申込書は区ホームページからダウンロードもできます。

区ホームページはこちらから

令和５年度
下半期
5年10月1日～6年3月31日

区の財政状況をお知らせします

問い合わせ　財政課（☎5742－6610 Fax5742－6870）

区では、「品川区財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回、区の財政状況をお知らせしています。

財政の運営方針など

5年度は、エネルギー供給不安、円安による物価高騰、いつ起こるかわからない自然災害など、先行きの見通しづらい時代の大きな転換期のなかでも、「区民の幸福（しあわせ）」に資する4つの重点政策の推進に取り組みました。

4つの重点政策に基づき取り組んだ主な施策

◉一人ひとりをささえ、伸ばす　子育て・教育で選ばれるしながわ

第2子の保育料、小学校・中学校・義務教育学校における給食、高校生などの通院医療費の無償化、おむつ宅配定期訪問、未就園児の定期的な預かり保育のモデル実施、在宅子育て支援拠点、児童発達支援センターの整備、幼稚園通園バス置き去り防止機器設置費用の助成、ヤングケアラー実態把握調査、自閉症・情緒障害特別支援学級の新設など

◉高齢者も障がいのある方も　誰もが安心を実感できるしながわ

小山台住宅跡地の整備、八潮南特別養護老人ホームの増改築設計、障害者グループホーム「出石（いずるいし）つばさの家」建築工事、超短時間就労の雇用創出の整備、デフスポーツの啓発イベントや手話講座などの実施、補聴器購入費用の助成、がん患者用ウィッグなどの購入費用の助成、帯状疱疹（ほうしん）ワクチンの接種費用助成、性的マイノリティへの区営住宅への入居などの支援など

◉歴史と伝統を未来へつなぐまちづくり　経済と環境が両立するSDGs　しながわ

品川歴史館の全面工事、荏原地区におけるまちぐるみ文化イベントの実施、しながわ水族館の全面リニューアルに向けた基本設計の着手、しながわ区民公園（北側ゾーン）リニューアル、品川区地域防災計画の大規模修正、区有施設における太陽光発電設備設置の推進、低炭素化に有効な道路舗装の試験施工の実施など

◉区民とともに進める　新時代のしながわ

区民アンケートの実施、Park-PFI制度の導入に向けた検討、新庁舎整備の基本設計の実施、全事業を対象とした行政評価の実施、キャッシュレス決済端末の文化センター・中小企業センターなどへの拡充など

重点的・緊急的に取り組んだ施策

エネルギー価格をはじめとした物価高騰への対策として、補正予算などを編成し重点的・緊急的に取り組みました。

1 区民生活、区内経済の安定に向けた支援　**（62億5,402万3千円）**
- 住民税非課税世帯等物価高騰対策支援給付金
- 子育て世帯生活支援特別給付金
- ひとり親世帯臨時特別給付金
- 中小企業事業資金融資あっせん
- 省エネルギー対策設備更新助成
- 運送事業者等燃料費高騰対策支援金
- 福祉タクシー等助成券交付対象者物価高騰対策支援
- 介護・障害福祉サービス事業所への物価高騰対策支援金
- 私立保育園・幼稚園等物価高騰対策支援金
- 公衆浴場物価高騰対策支援金

2 交通安全対策　**（2,453万9千円）**
- 自転車ヘルメット購入助成（区内共通商品券購入経費）

3 子育て世帯への支援　**（7,699万3千円）**
- 特別支援学校給食費補助
- バースデーサポートを活用した在宅子育て支援事業

4 災害対策　**（1,672万円）**
- 災害時備蓄用簡易トイレ購入経費
- 耐震診断、耐震補強設計、耐震改修工事助成経費

5 健康・福祉　**（6,283万2千円）**
- 妊婦健康診査（超音波検査）支援事業の拡充

※主要な施策を記載しています。

一般会計

皆さんに納めていただいた特別区税や特別区交付金を主な財源として、公園や道路の整備をはじめ、学校や社会福祉施設の運営、生活保護、保健衛生など区行政の大部分を経理しています。

歳入	予算現額	収入済額	収入率
特別区税	556億　400万　円	546億1,691万　円	98.2%
特別区交付金	437億8,000万　円	441億6,989万7千円	100.9%
分担金・負担金	19億3,530万6千円	16億9,578万5千円	87.6%
使用料・手数料	46億1,284万3千円	42億5,907万5千円	92.3%
国・都支出金	512億1,888万7千円	478億2,864万7千円	93.4%
繰入金	144億7,985万8千円	30億5,000万　円	21.1%
その他	328億　504万4千円	291億　812万7千円	88.7%
計	2,044億3,593万8千円	1,847億2,844万1千円	90.4%

区民の方の税負担

納めていただく特別区税は、歳入予算の27.2%を占めています。この税額を6年3月31日時点の区民の人数で割ると13万5,534円（昨年比で0.6%増）、世帯数で割ると23万5,537円（昨年比で0.3%減）となります。

歳出	予算現額	支出済額	支出率
民生費	1,034億　259万2千円	935億　982万4千円	90.4%
衛生費	178億2,066万9千円	142億6,071万3千円	80.0%
土木費	214億7,338万5千円	102億3,036万4千円	47.6%
教育費	257億8,477万2千円	192億　764万5千円	74.5%
公債費	10億9,658万2千円	8億8,506万4千円	80.7%
その他	348億5,793万8千円	232億1,493万　円	66.6%
計	2,044億3,593万8千円	1,613億　854万　円	78.9%

※収入済額、支出済額は6年3月31日時点。

特別会計

特定の事業を行うにあたって、一般の歳入・歳出と切り離して経理を明確にする必要がある場合に設けています。

会計	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業会計	378億3,836万4千円	347億3,407万6千円	347億2,408万2千円
後期高齢者医療特別会計	100億1,822万　円	96億7,925万7千円	98億9,503万7千円
介護保険特別会計	286億1,059万　円	275億2,542万1千円	242億5,313万2千円
災害復旧特別会計	15億　円	0円	3,065万5千円

※収入済額、支出済額は6年3月31日時点。

国民健康保険事業会計	国民健康保険を経理する会計で、被保険者の方は6年3月31日時点、約4万9千世帯、約6万3千人です。
後期高齢者医療特別会計	75歳以上の方（65歳以上で一定の障害のある方を含む）の医療費を経理する会計で、被保険者の方は6年3月31日時点、約4万5千人です。
介護保険特別会計	介護保険を経理する会計で、65歳以上の被保険者の方は6年3月31日時点、約8万2千人です。
災害復旧特別会計	災害時における救助、災害の復旧および災害からの復興を円滑に行い、その経理状況を明確にするため平成29年度に設置した会計です。

財産・地方債・一時借入金の現在高

区有財産の保有状況

5年度上半期（5年9月30日時点）に比べ、総額で38億4,455万9千円増となっています。区民1人あたりの保有額は、278万9,132円です。

総額			1兆1,442億6,934万6千円
内訳	土地	127万2,086.88㎡	8,284億6,294万5千円
	建物	84万2,813.85㎡	1,920億2,576万2千円
	地上権	6,653.65㎡	12億9,959万　円
	工作物・立木・浮桟橋		96億8,957万9千円
	有価証券など		59億3,790万5千円
	物品		114億3,114万7千円
	基金		954億2,241万8千円

※品川区公有財産表による。

特別区債（地方債）の残高
135億8,594万2千円

（減税補てん債を除いた場合　132億7,019万3千円）

特別区債は、公園や道路、学校施設の整備などで特に多額の資金を必要とする場合に、政府や銀行などから長期にわたり返済する資金を借り入れ、事業資金を調達するものです。

一時借入金の残高　0円

一時借入金は、支払資金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に銀行などから借り入れる資金です。6年3月31日時点、借入残高はありません。

特別区交付金

特別区民税とともに、区民の皆さんに身近な施策を行うための重要な財源の一つで、固定資産税などをもとに都と23区が調整して仕事の分担に応じ分配されるものです。現在23区では、都と区の役割分担と財源配分のあり方を中心に、都と協議を続けています。身近な事務は23区が担い、都は広域行政に徹することを基本に、これからも区民サービスの向上に欠かせない財政自主権の確立を積極的に推進していきます。

古紙を配合した再生紙を使用しています